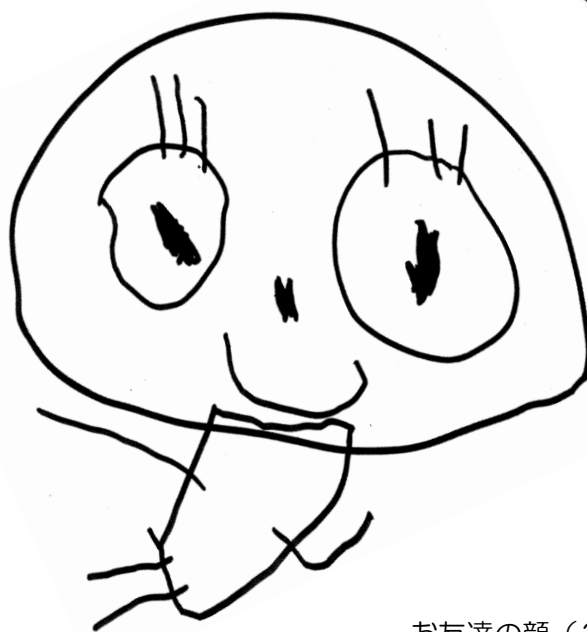


はっとこどもえん えんだより 2020ねん 8がつごろ



お友達の顔（3歳児）

社会福祉法人 種の会

幼保連携型 認定こども園 はっとこども園

〒657-0855

神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14

TEL：078-805-3810

FAX：078-805-3820

携帯：080-3033-1952

Mail：hat@tanenokai.jp URL：<http://www.tanenokai.jp/>

種の会 法人本部Mail：tanenokai@jupiter.zs.ocn.ne.jp



★ 台風・豪雨時等に対する休園判断について

『所在区域内に「特別警報」・「避難準備・高齢者等避難開始」・「避難勧告」・「避難指示」が発令された場合、休園となります。

開園前なら、登園しないでください。

教育・保育時間中は、速やかにお迎えに来てください。

園に留まる事が危険と判断した場合は、緊急避難場所に避難しています。』

はっとこども園では、よいこネットでもその旨連絡する予定ですが、連絡がなくても上記の警報や勧告等が出た場合は、お迎えに来てください。

基本的には開園しますが、警報だけに関わらず、天候により休園措置をとる場合があります。

交通機関の状態によっては職員も園に来ることができない事態になりますので、1号認定のお子さんや産休育休中で家庭に保護者がいらっしゃる場合など、家庭保育が可能な方は、お休みしていただきますようお願いいたします。

- ★ 保護者の方の靴入れ場所を、左側の靴箱の下段に設けました。送り迎えなど、入室される場合はご利用ください。ご協力のほど、よろしくお願い致します。

☆職員退職のお知らせ

- ・田中結花が7月末で退職しました。

素直で元気でとにかく可愛い子供たちが本当に大好きです。離れた場所からになりますが、子ども達の成長を見守っています。たくさんの保護者の皆様とお話できて、楽しかったです。4年4ヶ月間、お世話になりました。ありがとうございました。

- ・瀬島が8月15日で退職します。

4年半色々な体験をさせていただきました。子ども達の元気な声にホッとしたり、嬉しい気持ちにさせてもらったりと、ありがとうございました。

○園の行事

- ★ 9月5日（土）に、園主催の保護者懇談会があります。

- ★ 運動会の日程は10月10日（土）です。

渚中学校体育館で運動会を行ないます。是非ご参加ください。

（2～5歳児対象）

※新型コロナウイルス感染症の動向によって、変更する場合があります。変更する時は、お知らせします。

トラブルを恐れすぎずに新たな実践を！

園長 ^{かたやま} 片山

7月は中旬から下旬にかけて、天候不良の日が多く、全国的に激しい大雨が続き、洪水や土砂災害が発生しました。被害に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げます。神戸市においても気象情報として警報が幾度も発令され、避難勧告（警戒レベル4）や避難準備・高齢者等避難開始（警戒レベル3）という防災情報が提供されました。現在、園では灘区において警戒レベル3以上が発生している際に「命を守るということを優先」するため休園等の連絡をしています。いつもご協力下さりありがとうございます。今回の一連の状況を踏まえ、休園等の連絡の在り方についてはより実態に近くなるよう、もう少し柔軟な対応がとれるよう、再検討していきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願い致します。

世間では「GO TO トラベルキャンペーン」という我々の消費活動を促すような仕掛けが始まりましたが、様々なトラブルが発生しています。経済を優先するか感染症拡大予防を優先するか、「with コロナ」で両方を並行してやっていくということは大切な観点だと私は思いますが、やはり前代未聞の実践と対応が求められると想定外のトラブルも発生するものだと思います。

園でも普段の生活から行事に至るまで、あらゆる場面において、価値が高いと考えられる教育保育を優先するか、感染症拡大予防を優先するか、については両方を並行してやっていきたいものの悩ましいポイントがいくつもあります。

お誕生会やプール活動のときにも連絡したことはありますが、子どもたちの健康と安全を第一に考えることは前提で、職員間でも活動内容や活動時間やグループの形態、実施場所や人と人との距離感、スケジュールを総合的に考慮するようにしています。例年より少人数単位で実施する等、適切に変化させながら有意義な活動なるようにしたいとは思っているものの、限りあるスペースと職員での教育保育実践となりますので、もしかすると想定外のトラブルが起こるかもしれません。起こったときにこそ次の手段や対策を、しっかりと講じていきたいと考えています。

懇談会（秋）時にご案内していきたいと思いますが、今月から園内で CHAILD CARE WEB（チャイルドケアウェブ）というツールを本格的に稼働させ、ICT 化を図っていきたくと思っています。例えば、これまで紙媒体を中心に管理してきた「子どもの情報（発達経過記録・アレルギーや感染症管理など）」や「保護者との共有事項（登降園管理・電子連絡帳・決済のキャッシュレス化など）」や「保育者の業務（指導計画類・業務日誌・保育マニュアル類・写真管理）」を、データベースで管理していくことにしたいと考えています。いきなり全てを同時にスタートすることはないですが、これらにより保育者や保護者の皆様にとって、より便利で正確で、手間をかけないようなことが増えると期待しています。さらに保育の質を高められるような機能もあるため、職員のスキルアップにも寄与するものだと考えています。新たな取り組みにご協力下さい。そしてトラブルを回避するためにも、アンケートへのご協力もお願い致します。



園庭に夏が来た！

主幹保育教諭 はしもと 橋本

ながーい雨が続いた今年の梅雨でしたが、雨が上がった後には、ギラギラとしたまぶしく暑い日差しの太陽やモクモクとした入道雲が現れます。そして、園庭でも子ども達が育てている夏野菜やヒマワリがグンと大きくなっていたり、野菜がたくさん実を付けたりしている姿が見られます。身近な植物や生き物と毎日関わることによって、生命の不思議さ、命の大切さを、例年以上に今年はこんな時だからこそ、身をもって感じてほしいと思います。そして心を動かす経験から「なぜだろう？」「へ～すごいなあ」「やってみよう！・試してみよう！」という、探求心・考える力・科学のころころなどが芽生えてくれることを願います。



☆夏みーつけた！

はっとこども園の園庭にもセミの声が聞こえてきて、ついに夏がやってきました。春に続き園庭シリーズ第2弾！自然との触れ合い、心が動いた子ども達のエピソードをいくつかご紹介したいと思います。

*トマトができた！のに…

プランターに植えたミニトマトは小さな緑色の身を付け始めました。しかし…

「かわいいトマトできてたよ。ほら！」「ここにもあるよ！」

手には小さなトマトがいくつもありました。赤くなってから収穫しようと思っていた担任はビックリ！しかし、手に取った緑色のトマト達を集めて「赤くなるの待ってこうね」とカップに入れて毎日見守り、赤くなったトマトは、みんなで美味しくピザにして食べました。その後は、プランターのトマトに水をあげながら、毎日赤くなるのを心待ちにするようになりました。

*きゅうり 大豊作！

花が咲き、小さなキュウリの赤ちゃんがたくさんできました。そして次々に大きく成長し、塩もみにしたり、給食のサラダに入れてもらったりと美味しく食べることができました。

「大きいきゅうり見つけた！」「クルリって曲がってる」「真っ直ぐに伸びたら採っていいよ（えっ？そうだったか）」「葉っぱが、ガシャガシャしてる」成長を見守る子ども達の目には色々なものが見えて、感触を味わってたくさんのお話が生まれました。

*いるかな いるかな・・・(夏バージョン)

今年は約40匹のカブトムシを育てています。初めて見た時は、大きな白い幼虫を怖がっている子が多かったのですが、毎日見て、かもめ組はお当番の時にお世話をする事で、日増しに愛着がわいてきたようです。幼児クラスも乳児クラスも成虫になる日を楽しみにしていました。「カブトムシが生まれたー！」「みんなー、カブトムシになったよー」ある日、立派な角があるオスの姿を見つけ、大騒ぎになりました。この夏一番のニュースです。

その後、次々とカブトムシは姿を現しました。戦うオス同士の姿を見たり、背中をやさしくなでたり、手の平に乗せたりと、乳児も幼児もみんな新しい仲間と楽しくかかわることができました。日が立つと、一匹、また一匹と死んでしまいました。「可哀想や」「もっと優しく触らないとあかんかった」「死」という場面にかかわったことで、子ども達の心にも、生きるということ、小さな命を育てることの難しさなどを経験しました。そして自分以外の相手への思いやりの心や優しさなどを感じ、学ぶことができたのではないのでしょうか。今は、土の中の新しい(卵)が育つことを楽しみにしています。



〇さい
おひさまぐみ

ふくやま
福山
ふじむら
藤村

たけなか
竹中
やまもと
山本

8月



【ねらい】 水や感触があるものに興味をもつ
【領域活動】 プール遊び・寒天遊び・小麦粉粘土・水遊び・散歩
【わらべうた】 ♪おふね ♪上がり目 下がり目 ♪なこかい とぼかい

【うた】 ♪うみ ♪アイスクリーム ♪おもちゃのチャチャチャ

【食育】 スイカ（スイカを触った後食べます）



おさんぽ

0歳全員で初めてのお散歩に出掛けました。お散歩カーにドキドキの子ども達。泣いてしまう場面もありましたが、お散歩カーが動くと泣き止み、涼しい風が吹くと気持ちよさそうにしていました。海岸沿いにつくと興味がある所に歩き始めたり、ヨットを見たり、地域の方に笑顔を見せたり、草をむしってみたりと様々なものに興味を示していました。お茶の入ったマグマグを子ども達に渡すと、一列に並んでティータイムを楽しんでいました。涼しくなったら、またたくさんお散歩に出かけたいと思います。

お友達と



園生活にも慣れて周りのお友達にも関心を持ってきています。泣いている子がいると顔を見に行き、頭をよしよししたり、ニコッと笑顔を見せたりしてくれるようになってきました。ニコリ笑顔を見ると泣いている子も泣き止み、大人も笑顔を見て元気をもらっています。またお友達同士の関わりが少しずつ増えてきたので、玩具の取り合いも見られるようになりました。その反面お友達に違うおもちゃを渡したり、自分が持っている物を渡したりする微笑ましい姿が見られるようになってきました。いろいろな物や人に興味をもっている子ども達、これからどのような姿を見せてくれるか楽しみです。



1さい
おいさまぐみ

ふくやま
福山
ふじむら
藤村

たけなか
竹中
やまもと
山本

8月

【ねらい】 感触あそびを楽しむ

【領域活動】 小麦粉粘土・寒天遊び・プール遊び・絵の具（赤）

【わらべうた】 ♪おふね ♪あがりめ さがりめ ♪なこかい とぼかい

【うた】 ♪うみ ♪アイスクリーム ♪おもちゃのチャチャチャ

【食育】 スイカ

小麦粉粘土あそび



少しずつ園の生活にも慣れてきて、自分の好きな遊びを見つけて過ごしている姿や笑顔が多く見られるようになってきました。プール遊びをはじめ、水や泥などの感触を全身で味わうことを楽しんでいます。感触遊びの1つとして小麦粉粘土で遊びました。初めての小麦粉粘土に戸惑う姿や、指でツンツンと触れるところから最後には手の平で揉み込むように感触を楽しむ姿が見られました。保育者と一緒に「こねこね」と言いながらこねたり、「ぷっちゃん」とちぎったり、丸めたものを「ころころ」と転がしたりと、それぞれの楽しみ方を見つけて遊ぶことができていました。



感触あそび



この暑い季節にぴったりなひんやり冷たい寒天の感触を楽しんだり、絵の具（赤色）を指や手の平などを使って紙いっぱいに広げて、絵の具と水が混ざったときの色の変化を楽しんだりしたいと思います。感触遊びを通して子どもたちの五感を刺激していきたり、保育者がどんどん言葉にしていきながら子どもたちとの言葉のやりとりを楽しんだりしながら一緒に感触を味わっていきたいと思っています。子ども達の新しい反応や表情が見られることがとても楽しみです。



2さい
なぎさぐみ

おかの 岡野 おおしま 大嶋 ささい 笹井

8月



- | | |
|---------|------------------------------|
| 【テーマ】 | 水とお友達になろう |
| 【活動】 | ～プール遊び～ ～絵の具遊び～ ～色水遊び～ |
| 【わらべうた】 | ♪にゅうめんそーめん ♪おやゆびねむれ |
| 【うた】 | ♪うみ ♪みずあそび |
| 【食育】 | パイナップル |



～粘土あそび～



7月は雨の日が続き、室内でいろいろな遊びをしました。その中でも、子ども達が大好きな粘土遊びを通して、油粘土と小麦粉粘土のそれぞれ感触の違いを知ることが出来ました。ちぎったり、丸めたりするだけではなく、伸ばしたり、平くしたりと形のバリエーションも増え、ハンバーガーやきゅうりなど食べ物に見立てて遊ぶ姿も見られました。また、お友達や保育者の様子を見て、同じものを作って言葉のやりとりも楽しんでいます。

粘土遊びでは、作るものはもちろん、それまでの過程でも大人が思いつかないようなことをしてくれるので、子ども達の創造力(想像力)に驚かされます。「できた!」「〇〇作ったよ!」と見せてくれる姿はとても輝いています。

これからも、子ども達が自分の作りたいもの・好きなものを形にして表現することを一緒に楽しんでいきたいと思っています。

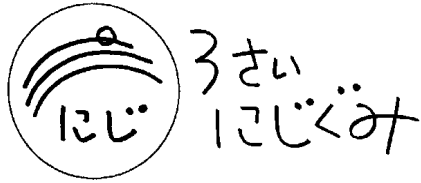
～プールあそび～



雨の日が続き、なかなか開始することができなかったプールあそびを7月15日にようやく開始することができました。

プールに入る前から自慢の水着を「見て見て!」とお友達に見せるなどして、子ども達はワクワクして準備をしています。プールに入ると、水をバシャバシャと自分に向け身体全体でプールを楽しむ子どももいれば、水が怖くて泣いてしまう子など子ども達の表情は様々です。ワニさんに変身して「ワニのかぞく」を歌いながら上手にフラフープをくぐったり、ホースから出る水をシャワーのように気持ちよさそうにあびたりして楽しんでいます。

これからも、子ども達の様子を見ながら、一人ひとりが楽しむことができるように関わったり見守ったりしていきたいと思っています。



なかだに ひらぐり
中谷・平栗

【テーマ】	夏の遊びを楽しもう
【絵画・造形】	うちわ製作 クレパス遊び～ミックスジュースを作ろう～
【うた】	♪うみ ♪ミックスジュース ♪すいかのめいさんち
【リズム】	楽器遊び（タンブリン・鈴） かんたんリズム打ち
【水遊び】	プール 色水遊び～3原色を使って混色を楽しむ～
【屋外遊び】	ボディペインティング～絵の具を塗って変身しよう～
【運動遊び】	仲間集め（2人組・グループ） ルールのあるゲーム遊び
【栽培】	夏野菜の収穫



先月のようす

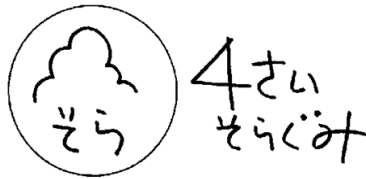
七夕製作

7月に入り、「たなばたさま」の歌を歌ったり、笹を実際に見たり、織姫と彦星について話をしたりと、「七夕」について知識を深めていきました。「たなばたプールびらき」の絵本を見た後、星を貼った白画用紙の上にクレパスでびゅーん！と流れ星のように描いてみると、興味津々の子も達。好きな色を選んで思い思いに描いていきました。クレパスいっぱいになった白画用紙の上に、水で薄めた黒色の絵の具を塗ると・・・一気に夜の世界に。子ども達は、「夜になったー！」と嬉しそうに絵の具を塗っていました。クレパスで描いた流れ星も浮き上がってきて、素敵な夜空が完成しました♪

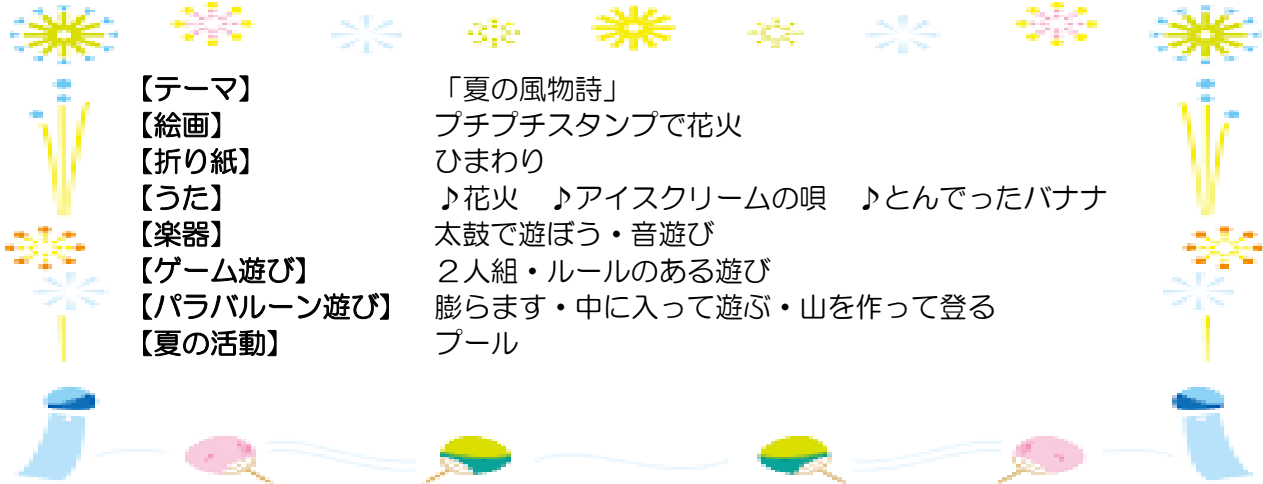
プール

楽しみにしていたプールが始まりました！朝から「早くプール入りたい！」とワクワクしていた子ども達。プールに入ると、まずは足をバタバタしたり、くまさんになって歩いてみたり、トンネルをくぐってみたり・・・。水に慣れてくると、今度は先生との水のかけ合いが始まりました！頭や背中など、身体の様々な部分で水の冷たさを感じて、とっても気持ちよさそうでした♪





いすみ ちくおか
和泉・福岡



【テーマ】

「夏の風物詩」

【絵画】

プチプチスタンプで花火

【折り紙】

ひまわり

【うた】

♪花火 ♪アイスクリームの唄 ♪とんでったバナナ

【楽器】

太鼓で遊ぼう・音遊び

【ゲーム遊び】

2人組・ルールのある遊び

【パラバルーン遊び】

膨らます・中に入って遊ぶ・山を作って登る

【夏の活動】

プール

星空の描画

七夕から星に興味をもった子ども達だったので、部屋を暗くしてござを敷き、横になってみんなで家庭用のプラネタリウムを見ました。「みんなでプラネタリウム作ってみよう！」という、「やったー」「作りたい!」と意欲的で、集中して作ることができました。段ボールに目打ちで穴を開けたのですが、怪我をしないように友達に「気を付けて」と優しく声をかけている子もいました。その段ボールに光をいれるとプラネタリウムの完成です。みんなで作ったプラネタリウムを見ると、「きれいー!」「赤い星見えた!」「流れ星みたいなの見つけた!」と大興奮な子ども達でした。「きらきら星」を歌いながら星を眺めている子もいて、それに誘われて他の子達も歌っていました。「そら組が作った星見せてあげる」と言って、にじ組やかもめ組を呼びに行きそら組のプラネタリウムを見てもらいました。

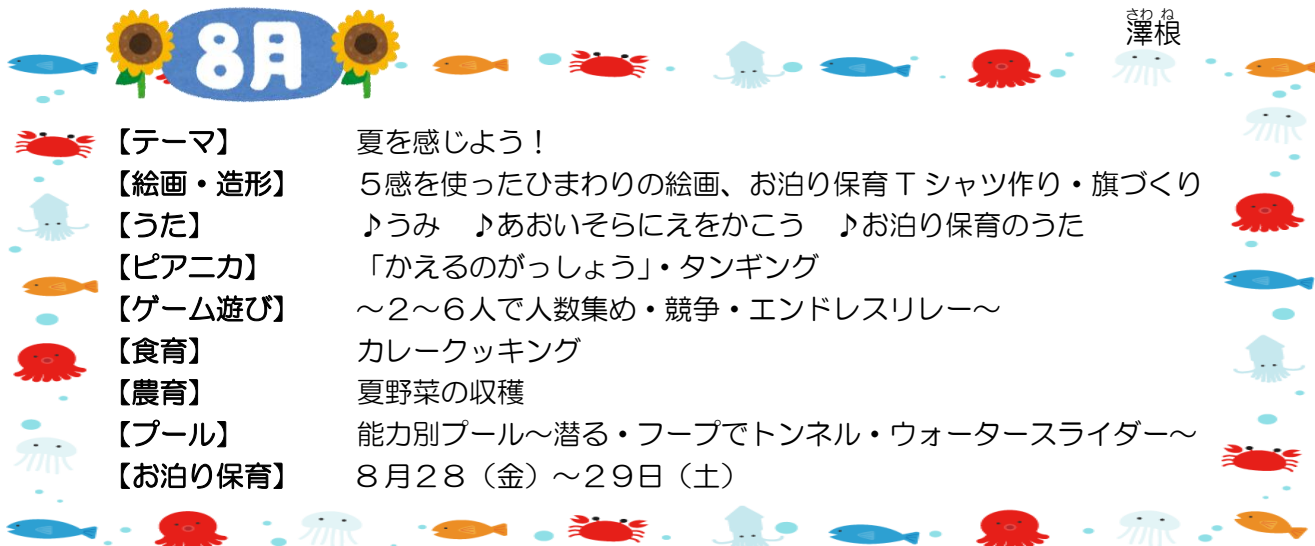
プラネタリウムだけでなく、テレビで実際の星の映像を見てどのようなことに気付いたのかウェブを広げました。空の色、星の色、形、宇宙、地球、流れ星などいろいろなことに気付けたようでした。

子ども達が気付いた空の色を用意して、それぞれ好きな色を使って空に自分だけの色をつけました。色が混ざったり、同じ色でも水の量で色が変わったりすることを感じながら行ないました。自分だけの空の色に、ブラシに絵の具をつけて金網に擦ると霧吹きのようになります。それを星に見立てて星空をイメージして活動しました。力加減が難しいので練習してから行なうと上手にできました。「星が落ちてきた」「流れ星になっちゃった」と星のイメージが膨らんでいるのが分かりました。最後は、床についてしまった絵の具も、みんなで雑巾掛けをしてピカピカになるまでお掃除も頑張る子ども達でした。





5さい
かもめぐみ



【テーマ】	夏を感じよう！
【絵画・造形】	5感を使ったひまわりの絵画、お泊り保育 T シャツ作り・旗づくり
【うた】	♪うみ ♪あおいそらにえをかこう ♪お泊り保育のうた
【ピアノカ】	「かえるのがっしょう」・タンギング
【ゲーム遊び】	～2～6人で人数集め・競争・エンドレスリレー～
【食育】	カレークッキング
【農育】	夏野菜の収穫
【プール】	能力別プール～潜る・フープでトンネル・ウォータースライダー～
【お泊り保育】	8月28（金）～29日（土）

グループで絵画「宇宙」

7月7日は七夕です。「天の川ってどこにあるのだろう？」という話になり、宇宙を調べることにしました。図鑑や絵本を通して、みんなが住んでいる地面があって、その上にはヘリコプターがあって、その上には雲があって、その上にはジェット機が飛んでいて、その絵上には宇宙がありロケットが飛んでいたたり、お星さまがあったりする事を知りました。宇宙は黒い事にも気づき「何があるのかな？」とみんなで考えました。「太陽があるかも」「流れ星がある」「人工衛星がある」「月があって、その中にうさぎさんが住んでいる」などたくさんの意見が出ました。その後「部屋を暗くして見たい！」と子ども達から声が出たので、暗い中で宇宙の動画を見ることにしました。「うわー、綺麗」「太陽が大きい」「ブラックホールがある」と宇宙の素晴らしさを感じ、大興奮の子ども達でした。イメージを広げた後に、黒い模造紙を宇宙に見立ててグループごと描きました。「太陽が一番大きいねんで」「横に宇宙人かくわ」と2人で絵を広げていたり「地球は青と緑だったよね」と一緒に色塗りをしたりと、友達同士で力を合わす姿がありました。また、黙々と地球を忠実に再現している子、カラフルな色を使ってオーロラを描いている子と、子ども達の想像力に驚かれました。友達と一緒に描くことで友達と一緒にすることが楽しい、面白いということを感じたことでしょう。共同性の力が育っていますね。

スイカを描こう！

かもめ組の畑にあるスイカが実をつけました。お世話をしており、日々成長を楽しみにしています。「スイカの名産地」という歌を元気よく歌い、スイカの食育も行いました。スイカの花は黄色く咲くこと、種は黒と白があることを知りました。塩をかけたら甘く感じることを教えてもらい、「すごい甘い」と驚いている姿もありました。次の日、赤・青・黄の3原色で絵画を行ない、画用紙いっぱい「自分のスイカの名産地を作ろう！」と描き始めました。大きく描いている子、細かく種やスイカの柄を描いている子もいました。いろいろなスイカの名産地ができました。



台所の先生から



いわぶち
岩瀬

こんどう
近藤

《給食前の食材紹介から聞こえてきた
子どもたちとのやりとりの声をお伝えします》

「今日は、ほうれん草のしらす和えです。
しらすは、イワシの赤ちゃんです。
カルシウムがたくさん含まれていて、
みんなの骨を丈夫にしてくれます。」

しらすは、大きくなるとイワシになるの？
なんで名前がかわるの？

なんでだろうね。
不思議だねー。調べておくれ。
みんなも調べてみてね。



わかったー
おうちで調べてみる。

今日のがんもは、豆腐を使って作りました。

豆腐は大豆から出来ています。
大豆から出来ているものは、他にもあったね。

なっとう・しょうゆ、えーとえーと
牛乳じゃなくて、豆乳・おあげも。

そう、身体を大きくしてくれる、赤ぐんの仲間
です。他にもまだあるよ。みんなが作ったもの。



味噌や！！

今日の炒め物に入っている緑のお野菜は何でしょう？

正解です。園庭でもみんな作っているね。
もうすぐ、実るかな。夏が旬の野菜です。
ピーマンはビタミンAやビタミンCがたくさん
含まれている病気をやっつけてくれる
何ぐんでしょうか？



ピーマン

みどりぐんー
にんじんやトマトは赤いけど
みどりぐんやで。野菜は
ぜーんぶみどりぐんやで。

給食の食材が、何処で育ってどうやって運ばれて
来て、どう調理されて身体の中でどんな栄養になるか等
関心を持ちながら給食を食べています。

つり-のせいせい

やまおか
山岡

毎年、5歳児かもめ組は年に2回“おとまり保育”に参加します。1回目は8月下旬に行なわれます。こども園に泊まるだけではなく、スタンプラリーや暗闇探検、キャンドルファイヤーなどいろいろなイベントが盛りだくさんの2日間です。そして今、練習中の夕食作りの“カレークッキング”は子供たちも楽しみにしているイベントの一つです。具材選びから、買い物まで子供たちで話し合い決定します。そこで2回目が行われたカレークッキングの様子をお伝えします。ちなみにチーム名は子ども達が考えました。

ドラゴンハートチーム

材料：ウインナー・牛肉・じゃがいも・人参
エピソード：ほかのチームが油を入れて炒めていることに気づいた子ども達。しかし、すでに牛肉と切った野菜に水を入れて煮ていた。どうするのかと見ていたら、そのまま鍋に油を入れようとしていた。油はなぜ必要かなど次回、投げかけたい。

はんしんゆうえんちチーム

材料：じゃがいも・白菜・チーズ・ウインナー
エピソード：材料決めの時にチーズという意見が出た。「食べたことないからおいしいかな」と出たが、話し合いの結果、鍋を2つ使ってチーズ入りとチーズなしを作ろう、ということになった。結果、「トロトロでおいしい」ということで、2つの鍋両方ともチーズを入れた。



ながれぼしスパイダーチーム

材料：ウインナー・玉ねぎ・人参・鶏肉・じゃがいも
エピソード：野菜と肉を炒め、水を入れて煮込みだすとアワが出てきた（アク）。子どもが「おいしくなさそう」と直感でアワをすくって取った。調理室に聞きにいくと「お肉の中のおいしくない成分が出たもの。取って正解」と教えてもらった。

レインボーチーム

材料：ウインナー・豚肉・人参・じゃがいも
エピソード：鍋に入れる水の量が1400mlだったが、調理の先生に「少しずつ入れたほうがいいよ」とアドバイスをもらっていた。そのアドバイス通り、軽量カップを使って「はじめは300、次は100…で入れてみよう」と子どもの中で、計算をしながら、友達と協力しながら入れていた。



ほけんだより

看護師 ならき 櫛木

夏真っ盛り。海に、山に子ども達の元気な声がきこえてきます。楽しい夏の思い出と共にこの時期ニュースになるのが水の事故です、それ以外にも乳幼児の溺水事故で一番多いのがお風呂です。**子どもは静かにおぼれる**ので油断せず細心の注意をはらって子ども達を守っていきましょう。

<事故を防ぐためのポイント>

- * お風呂で赤ちゃん用浮き輪を使用しない。(お風呂は浅くて狭いのでひっくりかえっておぼれるケースがあります)
- * 入浴していない時は鍵をかける。
- * お風呂の残り湯や、洗濯槽に水を溜めておかない
- * 水のレジャーの際必ずライフジャケットを着用する。
- * 子どもだけで入浴、水遊びをしない
(必ず近くで見守る。わずかな水量の洗面器やビニールプールでも溺れます)
- * 大人の洗髪時は子どもを湯船から出するか、たえず声をかける。
- * 湯船には大人が先に入り、出る時は子どもを先に出す。

<救命処置のポイント>

- 1、大きな声で呼びかけ意識があるか確認
↓
反応がない場合
↓
 - 2、人を呼び119番通報とAED(除細動器)を持って来てもらう。
↓
 - 3、顎を上げて呼吸ができるようにし、
(気道確保)呼吸があるかを確認する。
↓
呼吸がない
- B: 人工呼吸
- ① 鼻をつまみ、顎を持ち上げて
気道確保し息を吹き込む
 - ② 胸が上がるのを確認する
- A 胸骨圧迫
- ① 平らなところに寝かせる
 - ② 胸の真ん中部分を手のひらの付け根で押す。(乳児の場合は指2本揃えて押す)
- POINT**
- * 強く: 胸の厚さの少なくとも1/3(約4~5cm)が沈むくらい
 - * 早く: 1分間に100~120回
 - * 絶え間なく
 - * 人工呼吸2回、胸骨圧迫30回の割合です



ウェルネス 体育遊び

なんば
難波

7月より、5歳児クラスはサーキット運動に加え、ポイント指導として鉄棒の逆上がり、跳び箱の開脚とびなど課題への取り組みも行なっております。3歳児クラス4歳児クラスでは、サーキット運動を中心に一つひとつの動きを身につけています。

8月の取り組みとねらい

サーキット運動



○3 歳児クラス

U型サーキット

- ・O型からU型のサーキットコースを行う事で、よりたくさんの動き及びどこに進んでいくのかも考えながら動いていく。
- ・サーキット運動で順番に進んでいく中で、待つところは待つ（順番）ことも身につけていく。
- ・引き続き基本動作（走る・わたる・跳ぶ・ぶらさがる・押す・はうなど）を繰り返し行ない、動作の安定を図る。

○4 歳児クラス

U型サーキット

- ・約束やルールを再認識し、安全や自分以外の友だちの事にも気が付きながら、活動を楽しむ。
- ・「走る」「跳ぶ」「転がる」「ぶらさがる」などの一つ一つの動作に負荷を加え、動きの安定と力のコントロールにより、動作を確かなものにする。
- ・複合動作（走りながら跳ぶ・支持しながら跳ぶという2つの動作を同時に行う）をたくさん経験していく。
- ・サーキット運動の中に技能課題も加え、動きの幅（複合的な動作）を含んで行なう。

○5 歳児クラス

U型サーキット

- ・動きの確かさ（素早さ、リズム、バランス、連続性など）を図る。
- ・上半身、下半身別々の動きを身につける。
- ・複合動作の経験（走りながらジャンプし、直ちにはうなど3つの動作を同時に行う）

ポイント指導

・3 歳児クラス

- ・鉄棒「足ぬき回り」⇒ぶらさがりながら、手を離さず手と手の間に足を通して回る。

・4 歳児クラス

- ・跳び箱「その場から開脚跳びこし」⇒ジャンプをしながら足を開く。
- ・鉄棒「前回り降り」⇒つばめ（腕支持）の姿勢をつくってから、体を丸めて回る。

・5 歳児クラス

- ・跳び箱「開脚とび」⇒両足を揃えて、ふみきり板を強くける。
- ・鉄棒「坂付き逆上がり」⇒腕をひきつけたまま、壁をける。お腹を見て体を丸める。